

平成26年度 播磨町の教育重点項目と具体的な取り組み

本町の実情に応じた教育に関する基本的な方針や取り組むべき施策をまとめた「播磨町教育振興基本計画」に基づき、充実した教育を推進します。

▼問合せ 教育総務グループ ☎079 (435) 0533
学校教育グループ ☎079 (435) 0545
生涯学習グループ ☎079 (435) 0565

1 幼児教育の充実

- 保育園と幼稚園との連携をさらに推進します。また、幼児教育と小学校教育との円滑な移行を進めます
- 保護者・地域との連携を密にし、豊富な体験ができる環境づくりを推進し、生きる力の基礎を育みます
- 福祉グループ、すこやか環境グループなど関係機関と連携し、就学前教育、就学指導を充実させます
- 特別な支援の必要な子どもに対して、適切に対応します
- 保護者との連携をより密にし、共に子どもを育てていきます



2 知・徳・体のバランスのとれた児童生徒の育成

- 学習指導、生徒指導、道徳指導などで幼・小・中の連携をさらに推進します
- 教科指導などに効果的なICT機器を活用した授業や、特別支援教育の視点を取り入れた授業改善に取り組むとともに、家庭学習を充実させ、学力の向上を図ります
- 各校園の実態を踏まえた体力・運動能力の向上と、健康・安全教育の充実を図ります



3 信頼される教育環境

- 計画的に校舎などの大規模な改修を行い、安全・安心で快適な学校生活の創造に努めます
- 校務用パソコンや教育用パソコンの更新を計画的に行い、授業の改善や学校業務の改善を図ります
- 教職員の資質・能力向上のための研修会・研究会などを実施し、教師力の向上を図ります
- 「播磨町教育総合サイト」を活用し、教育委員会と校園の連携や、校園同士のつながりをより緊密にすることで、学校の業務改善を図り、さらに、各校園の教育課題や研究成果を共有することで、本町の教育をさらに推進します
- いじめをはじめ、不登校や問題行動などの未然防止、早期発見・解決に向け、ふれあいルームを中核に、関係機関との連携を強化し、積極的に取り組めます
- 県立東はりま特別支援学校をはじめ、関係機関との連携をさらに推進するとともに、子どもの「個別の教育支援計画」や「個別の指導計画」を作成・活用し、一人ひとりの課題やニーズに応じたきめ細やかな一貫した指導・支援に努めます
- 小学校の教科専門指導教諭、幼稚園に支援員、小・中学校にスクールアシスタント及び介助員を配置し、校園の実態に合ったきめ細やかな指導と支援を進めます。また、情報リテラシー教育アドバイザーを校園に派遣しICT教育を支援します



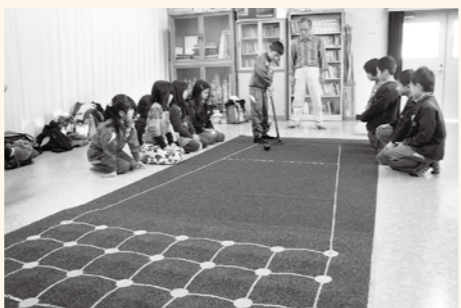
4 家庭・学校・地域社会の連携

- 学校が、家庭や地域社会及び関係機関と連携し、いじめ・不登校・問題行動などの未然防止、早期発見、早期対応に努め、共に子どもを育てていきます
- オープンスクールの実施、各校園のホームページ・学校だよりなど、あらゆる機会をとらえて学校の情報を保護者や地域に広く積極的に発信し、「開かれた学校づくり」を推進します
- 家庭教育の充実を図るために、研修の場を設定したり、啓発資料を発行します
- 学校支援地域本部事業などで地域の教育力を活用し、放課後子ども教室などをより充実させ、町全体で子どもを育てる取り組みを推進します



5 生涯学習の推進

- 社会教育及び社会体育施設の改修を計画的に行い、施設の充実と安全に努めます
- 播磨町スポーツ推進計画に基づき、「するスポーツ」「みるスポーツ」「ささえるスポーツ」の推進、並びに住民や各種機関との連携・協働による生涯スポーツ環境の充実を図ります
- 興味あるテーマを図書館の本や資料などを使って調べる「調べる学習コンクール」を開催します
- ジヨセフ・ヒコ新聞発行150周年に当たり、郷土の先覚者を顕彰し、町の文化や歴史への理解を深め、故郷への愛着を高める活動を推進します



6 人権教育の推進

- 人権啓発活動の一環として「共に生きようふれあいのまち」映画会、「こころふれあう 町民のつどい」講演会を開催するとともに、「コミセン区主体の「コミセンのつどい」」を支援します
- 身近な人権課題に視点を置いた住民主体の「いきいきフォーラム」などを支援し、地域のよりよい人間関係づくりを推進します
- 「人権尊重の地域づくり事業」を実践する自治会へ支援します
- 校園では、デートDVをはじめとする新たな人権課題に対応した人権教育を推進します



パンやさんへ いらっしゃいませ!



連池幼稚園

ちゅうりっぷ組(4歳児)では、絵本『からのすのパンやさん』からイメージを広げて、クラスの皆でパンやさんごっこを楽しんでいます。

一人ひとつ自分のコック帽をつくと、あっという間にパンやさんに変身!パン生地に見立てた粘土を手に、あちこちから「いらっしゃいませ!」「何にしますか?」とお店屋さんのやりとりが始まります。

本物のパン生地のような感触を味わいながら、粘土をこねたり丸めたり。「ハートパンだよ」「ここが耳でね、うさぎパン!」と絵本に出てくるいろいろなパンのように自分で考えたパンを友達同士で見せ合って楽しめます。おいしいパンがたくさん焼けました!こんがり焼けたいい匂いがしてきそうです。



今年の歌うまはだれに!?

播磨南小学校

南小学校恒例のサプライズ祭りが2月19日に開催されます。各クラスからゲームや劇など楽しい工夫を凝らしたコーナーが店出され、播磨幼稚園児も招待して全校生が一日楽しめます。

お祭りの第1部では「歌うま王者決定戦」が行われますが、我こそは南小のNO1になろうと、今年は1年生から6年生まで15組がエントリーし、オーディションが12日に全校生の前で行われました。クラス全員で出場し「ドラえもん」の曲に合わせて踊る1年生には「かわいい~!」の声援が送られ、高学年は「さすが!」とみんなをうならせるダンスや歌声を響かせました。優勝を目指して1月から毎日のように練習を重ねてきたので、どのグループも優勝候補です。でも厳しい審査を受けてオーディションを通過したのは7組のみ。合格したグループはさらなる練習を重ね、19日には南小のNO1が決定します。今年の栄冠を勝ち取るのはどのグループか?とても楽しみです。



初めてのスキー体験

播磨中学校

播磨中学校1年生は、1月28日から2泊3日でスキー実習のため八チ高原スキー場に行ってきました。

天候に恵まれ、キラキラ輝く雪の斜面に楽しい歓声を響かせていました。

今回のスキー実習で初めてスキーをするという生徒が大半で、初めのうちはスキー板をつけると身動きが取れずキモキモしていた生徒も、インストラクターの丁寧な指導のおかげで2日目の午後には、スキーを楽しめるようになっていました。

2日間、寝食を共にするなかでクラスをこえて友情を深める事もできました。2日目の夜は、全員でクイズやジェスチャーゲームを楽しみ、普通の学校生活では味わうことのできない特別な夜になりました。

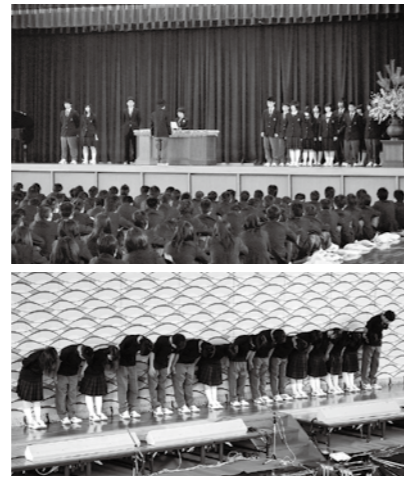


生徒会活動を振り返って

播磨南高等学校生徒会執行部 副会長

生徒会に入ってもうすぐ1年が過ぎます。体育祭や30周年記念式典などの行事を通して、多くのことを学ぶことができました。僕は文化祭では、オープニングとエンディングの映像を、パソコンを使って作りました。大変でしたが我ながら良い作品ができ、「良かったよ」「感動したよ」と周りからの評価も得られました。

自分がしたことで誰かに高く評価してもらえるうれしさにとても感動しました。体育祭ではつらいことがあっても、それを越えるような幸せがあること、毎週の旗揚げと挨拶運動では仕事の責任の重さ、たくさん参加したボランティアでは、時間がたつのも忘れるほどの楽しさなど、この1年で様々な経験をし、変わりたくても変われなかった自分を少しだけでも変えることができ、成長することができたと思います。これからの人生で難関な壁が何度も立ちはだかるけど、限界を自分で決めず全力全開でチャレンジしたいです。



あっても、それを越えるような幸せがあること、毎週の旗揚げと挨拶運動では仕事の責任の重さ、たくさん参加したボランティアでは、時間がたつのも忘れるほどの楽しさなど、この1年で様々な経験をし、変わりたくても変われなかった自分を少しだけでも変えることができ、成長することができたと思います。これからの人生で難関な壁が何度も立ちはだかるけど、限界を自分で決めず全力全開でチャレンジしたいです。



人権啓発DVDを借りてみませんか?

学校や職場、地域の皆さんでご覧いただき、人権学習を深めていきましょう。

▶貸出し・問合せ 生涯学習グループ ☎079(435)0565

平成25年度 貸出しランキング

- 1位 ほんとの空
- 2位 生まれ来る子へ
- 3位 桃香の自由帳
- 4位 いじめ脱却マニュアル
- 5位 あの空のむこうに
- 5位 もう一度あの浜辺へ
- 5位 いじめと戦う小学生
- 5位 今、地域社会と職場の人権は

ランキング1位「ほんとの空」視聴感想

- こどもの純粋な視点からとらえられているところがいい
- 高齢者、外国人、同和地区、いじめ、原発。自分の偏見が自らの言動につながることを自分の問題として考えることが出来た
- 偏見とどう向き合えばいいのかが、家庭から気付くことの大切さ、気が付きがありました
- 老若男女、誰でもみれるビデオだと思います
- それぞれの差別の場面があってよかった
- 自分自身を見直すひとつになった
- いろんな人たちに見ていただきたい
- 自分も介護の最中で母に笑顔で接する事の大切さを感じました。高齢になると行動も言葉も遅くなり、相手をする時イライラする事も多くなります。個人を尊重することが一番ですね
- 人の意見ばかり聞かず自分の意思をしっかりと持つべきだと思った
- 偏見が、人の立場・気持ちに大きく影響を与えていることを再認識した

新作おすすめDVD

DVD 地域・学校向け

ヒーロー

近年、社会から孤立している人が増え、孤独死なども大きな社会問題になっています。家族や地域、職場のつながり、いわゆる血縁、地縁や社縁の希薄化による「無縁社会」と呼ばれる社会状況に対して、私たちに何ができるのでしょうか。地域社会と縁を持たなかった行男が、あるきっかけから地域と関わるようになり、今まで意識しなかった近所の高齢者や家族と出会うようになります。※企画・編集(公財)兵庫県人権啓発協会



生まれ来る子へ

人は皆、幸せになるために生きています。その一方で、誰かを傷つけ、排除し、幸せになる権利を侵害しています。「家庭の中の人権」に目を向け、家族の会話を通して、私達の身の回りにおける人権問題に注目しました。家庭の中で、人権の尊さについて語り合い、伝えることは、「いのち」を大切にすることでもあります。気づくこと、行動することの大切さを描きます。



DVD いじめ問題

ありったけの勇氣

「いじめはやめよう!」と言える勇氣を子どもたちに伝えたい。友達との関わりや相手の気持ちを考えることの大切さ、いじめをなくすためにお互いを認め合い、本音で話せる関係作りなど、いじめに立ち向かう勇氣の大切さを伝えます。



DVD 職場向け

職場の日常から考える
—パワー・ハラスメント—

会社で起こる様々な出来事を一本のドラマで描き、多様化する「職場のパワー・ハラスメント」の問題に切り込んだ作品。暴力や暴言などではなく、むしろパワハラなのかそうでないのか、線引きが難しい事例を中心に描いています。働きやすい職場を作るために、働く人がそれぞれの立場から、「職場のパワー・ハラスメント」をなくすためにどうすればいいのかが、学んでいただける内容です。



放課後子ども教室「のびっと」 “のびっとサポーター”募集

子どもたちが安心してのびのび遊べる居場所づくりに協力して下さる方を募集します。

- ボランティアサポーター 子どもに遊びを教えたり、一緒に遊んだりします。(無償ボランティアです)
- 教育活動サポーター 教室全体の安全管理や見守りをします。(薄謝ですが謝金があります)

- ▶活動場所 小学校の体育館や運動場、中央公民館、コミセン、福祉会館 など
- ▶活動日数・時間 6~1月の期間に平日週1回(年間40回程度) 14:30~16:30
- ▶応募・問合せ 生涯学習グループ ☎079(435)0565